

令和8年度 4月定例会会議録

- ◎開催日時 令和8年4月23日(木) 午後3時00分～午後4時30分
◎場所 伊那市役所 庁議室
◎出席委員 福與教育長、北原教育長職務代理者、宮坂教育委員、黒河内教育委員、中村教育委員
◎欠席委員 なし
◎出席職員 北原教育次長、北原学校教育課長、矢澤教育環境整備課長、柴生涯学習課長、
北澤市誌編さん室長、塚越社会教育指導員、高嶋指導主事、小島指導主事、
北原こども部長、澁谷こども政策課長、宮下子育てサポート課長
牧田教育総務係長

1 開 会

2 あいさつ 教育長

- ・4月6日、桜が満開の中で市内21の小中学校において無事入学式を迎えることができた。教育委員の皆さんには各校の入学式にご対応いただき、感謝申し上げます。
- ・現在、社会の急速な変化に伴い、貧困や虐待、体験格差、特別支援教育、外国につながる児童生徒への対応、不登校やいじめなど、教育を取り巻く課題は多様化・複雑化している。また、人生100年時代を迎え、子どもから高齢者まで誰もが学び続けられる環境づくりも重要になっている。
- ・学校教育では、地域と連携した食育やキャリア教育など、本市の特色を生かした取組を進めてきた。また、学校の在り方を見直しながら、教育相談機能の充実を図り、安心して学べる環境づくりを進めている。不登校児童生徒については幾分改善の兆しも見られており、今後その要因をしっかりと検証していきたい。
- ・少子化に伴う学校のあり方については、統廃合ありきではなく、研究・検討していく。その一方で、学校間連携や保小中高の連携、オンライン等も活用しながら、多様な学びに触れる機会を確保していきたい。
- ・本年度は、「TOCO-TON」実践校の指定を受け、多様な学びの場を保障する学校づくりに向けた取組を進めていく。また、生涯学習では、市民の多様な学習ニーズに応えるとともに、東京藝術大学との連携や文化財の保存・活用を通じて、地域文化の継承と発信にも努めていきたい。
- ・令和8年度も、「はじめに子どもありき」の理念のもと、一人ひとりの学びを支える教育施策を着実に進めていくため、委員各位の助言をいただきながら教育行政の推進に努めていきたい。

3 自己紹介

4 委員の一言 中村教育委員

5 会議事項

第1 教育長報告

- ・3月25日に市史編さん委員会が開催された。市史の刊行は委員の尽力による意義深いものであり、次の巻を期待して待ちたい。
- ・3月28日に東京藝術大学との連携40周年に関連し、同大学学長を招いて信州高遠美術館でギャラリートークを開催したところ、大変好評であった。

- ・ 3月31日に退職・転任校長への慰労を行い、4月1日には新たに着任した校長をお迎えした。
- ・ 4月5日に伊那市ゆかりの初春の茶会に出席し、日本文化に触れる機会となった。
- ・ 4月22日には伊澤修二記念音楽フェス第1回実行委員会が開催された。40回の節目を迎える事業として、子どもたちを中心に据えた、市民に親しまれる音楽祭としていきたい。

第2 議案

- (1) 公民館運営審議会委員の委嘱について
- (2) 伊那市文化財審議会委員の委嘱について
 - ・ 生涯学習課長から資料に基づき説明
 - ・ 質問、意見はなく、原案どおり決議された。

第3 報告事項

- (1) 教育委員会各課関係行事予定について
 - ・ 学校教育課長から資料に基づき説明
 - ・ 教育委員から「社会教育委員との懇談会と、公民館長との懇談会を1回にまとめた理由は何か。」という旨の質問があり、生涯学習課長から「生涯学習基本構想に関する懇談も含め、社会教育委員及び公民館長側と協議した上で合同開催とした。」旨の説明があった。これについて、教育委員からは「それぞれの活動には特徴があるため、合同開催の成果を検証しながら進めてほしい。」との意見があった。また、教育長職務代理者から「定例教育委員会について、庁議室だけでなく現場に出向く形での開催も検討してほしい。」との意見があり、学校教育課長から今後検討する旨の回答があった。
- (2) 小中学校年間行事予定について
 - ・ 学校教育課長から資料に基づき説明
 - ・ それぞれの委員の日程の合わない日については、後日調整することとした。
- (3) 小中学校における生成AIの利活用について
 - ・ 教育環境整備課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)
- (4) 第2次伊那市生涯学習基本構想前期計画の総括について
 - ・ 生涯学習課長から資料に基づき説明
 - ・ 教育委員から「各年代の課題について補足して欲しい。」という旨の質問があり、生涯学習課長から「高齢者の学習活動の場づくりや、若い世代の生涯学習への参加促進が課題であり、特にボランティア登録や青年期・壮年期の講座参加者数が少ない状況にある。」との説明があった。教育委員からは、『各年代の課題』だと伝わりにくいので、各年代の課題の内容が分かる表現にした方が良い。」との意見があった。
 - ・ 教育委員から「前回定例会で後期計画が示されていたが、前期計画の総括が後期計画にどのように反映されているのか。」との質問があり、生涯学習課長から「前期計画の報告がこの時点になったが、後期計画の策定に当たっては4年間の評価を行い、その内容を十分に盛り込んでいる。」との説明があった。
- (5) 社会人権同和教育の推進について
 - ・ 社会教育指導員から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

(6) 市誌編さん事業の進捗状況について

- ・市誌編さん室長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

(7) 来月以降の文化施設の行事日程について

- ・生涯学習課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

(8) 共催・後援について

- ・学校教育課長から資料に基づき説明
(質問・意見なし)

6 その他

(1) 次回定例会について

(2) 6月以降の主な行事予定について

- ・事務局から(1)から(2)まで、資料に基づき説明
- ・本冊p18について訂正

誤：5月28日(火)15:00～情報委員会 多目的ホール

正：5月27日(水)9:30～情報化委員会 303会議室

出席者 教育長、職務代理者、黒河内委員、次長

(質問・意見なし)

7 閉 会